

消費カロリーの算出方法

運動やダイエットなどをする際によく耳にする、

『消費カロリー、基礎代謝量』

これらは犬猫の場合、以下のように呼ばれています

消費カロリー



走行エネルギー

基礎代謝量



安静時のエネルギー



猫は決まった計算式から算出できますが、

犬は猫と違い、犬種によって体格や脂肪量が異なるため、愛犬に合わせた計算式が必要となります

そこで、プラスサイクルでは以下の算出方法から、1日に必要なカロリーを表示しています

消費カロリー（走行エネルギー）の算出方法



犬の場合

① 500m以上のさんぽを5回行うことで、
その子独自の走行エネルギー計算式を設定します

- 出来る限り一定の速度で
- 500m以上の距離
- あらかじめ、おさんぽ距離を把握

※携帯のGPSを基に計測していますが、
うまく距離が取れない場合があります（手動入力可）

② 活動量計データを①で設定した計算式へ当てはめ、
アプリを開いたタイミングまでの
消費カロリー（走行エネルギー）を表示します





猫の場合

① 猫の走行エネルギー計算式は、

大学との共同研究による論文を基に設定しています

■ 米国科学雑誌『PLOS ONE』

PLUS CYCLEが猫の活動量・睡眠の質を

測定するのに適しているという論文

[https://journals.plos.org/plosone/artic](https://journals.plos.org/plosone/article?id=10.1371/journal.pone.0236795)

[le?id=10.1371/journal.pone.0236795](https://journals.plos.org/plosone/article?id=10.1371/journal.pone.0236795)

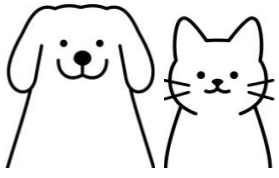
② 活動量計データを①の計算式へ当てはめ、

アプリを開いたタイミングまでの

消費カロリー（走行エネルギー）を表示します



基礎代謝量（安静時のエネルギー）の算出方法



犬猫共通

最近の体重と現在の状態から、

基礎代謝量（安静時エネルギー）を設定します



犬猫それぞれの計算式に基づいて、

消費カロリー(走行エネルギー)、基礎代謝量(安静時のエネルギー)のそれぞれの合計値から、

1日に必要なカロリーを表示しています

